

・どんぐり工房	瑞浪市陶町水上 669 番地の 1 〒509-6362	☎0572-62-1230 Fax0572-62-1231 (Eメール) ichii-06@ob3.aitai.ne.jp
・第2どんぐり工房	瑞浪市寺河戸町 1087 番地の 1 〒509-6121	☎0572-56-1130 Fax0572-56-1131 (Eメール) donnguri@iaa.itkeeper.ne.jp
・わごうホーム	瑞浪市薬師町 2 丁目 34 番地の 1 〒509-6135	☎・Fax 0572-67-5571 (Eメール) wagou2018@ob.aitai.ne.jp
・学園台ホーム	瑞浪市学園台 2 丁目 13 番地の 6 〒509-6106	☎・Fax 0572-51-2809

どんぐり工房だより 春号

「1年を振り返って そして新しい挑戦へ・・・」

春光うらかな好季節を迎えましたが、皆様にはご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

私たちの健康を脅かし今なお終息のめども立たず、皆さまにおかれましては不安な毎日をお過ごしかと思います。2月末には利用者さんにおかれましては、3回目のワクチン接種も無事終了しました。いち早くこの現状を脱し以前のような普段の日常が戻る事を祈るばかりです。

昨年4月より就労移行事業廃止により就労移行の利用者さんが陶どんぐりへ移籍と、新規利用者さんが6名新しい仲間となり、職員の異動もあり大きく体制が変更となりました。4月当初は新規利用者さんはもちろんの事、既存の利用者さん、支援員共に戸惑う事が多かったかと思えます。しかし月日が経つにつれ利用者さんは環境の変化にいち早く対応され、今では毎日笑顔で元気に通所されお仕事など各活動に頑張っている姿を見ると、1年前との大きな成長に驚かされています。

就労移行事業は廃止となりましたが就労継続B型から2名の利用者さんが一般企業に就職されました。就労継続B型、生活介護ではコロナ過で仕事が減少する時期がありましたが、今では新聞紙の緩衝材作業、公園清掃、トイレ清掃、役務、ゴルフ場、工房、部品組み立て等、様々な仕事を各利用者さんが一生懸命頑張っている姿を見ます。

今年もコロナ過で旅行を初め様々な行事が中止となり、残念に思われる利用者さんが多い中、各支援員が知恵を出し合い工夫を凝らしたお楽しみ会や、季節の行事に合わせた楽しいイベントなど、施設内で最大限できるお楽しみを提供してきました。

そして3月21日より新しい体制に変更になり陶どんぐりと、第二どんぐりで分かれていた生活介護事業を陶どんぐりに統合し、就労継続B型事業を(工房を除く)第二どんぐりに移転しました。今回の変更に伴う環境の変化に利用者さんが戸惑わないように、施設内では早い段階から打ち合わせを何度も重ね新しいスタートのために準備をしてきました。

そして新体制がスタートして数週間が経ち毎日が慌ただしく過ぎていきます。利用者さん、保護者様支援員共に新しい環境に戸惑いもあるかと思えます。ただ今回の新しい挑戦は今後の利用者さんにとって新たな可能性、成長につながるものだと信じています。今回の事で様々な課題、壁にぶつかる事もあるかと思えますが、利用者さんの輝かしい未来のために施設職員一丸となって頑張りたいと思います。





ポップコーン作り



ポップコーンメーカーで
作って自分で好きな
味付けして食べました！



ポップコーンを
食べながら
映画鑑賞中！
どんでりで映画館の
気分を味わって
もらいました★



ビンゴゲーム大会



3月14日、陶のどんぐり工房でポップコーン作りとビンゴゲーム大会を行いました。B型就労継続の皆さんが瑞浪の第2どんぐりに移動する直前のイベントでした。

美味しいポップコーンは利用者さんに大人気で、おかわりを求める利用者さんがたくさんおられました！その後のビンゴゲームも大盛り上がりで、お菓子の景品をゲットした利用者さんの笑顔がたくさん見られました。移動する前の良い思い出になっていれば良いなと思います♪



～新規利用者さん～

3月後半から B 型就労継続に新しく小倉 幸恵（おぐら ゆきえ）さんが通初を開始されました。瑞浪の第 2 どんぐり工房で、トイレ清掃や下請け作業のお仕事を頑張っています！

新たに 1 名の利用者さんを加えまして、令和 4 年度がスタートしています。世間の状況はなかなか変わらず今年も体調管理が大変な中ですが、頑張っていきたいと思います。



編集後記

春号の発刊をお待たせしてしまい、申し訳ありませんでした。

保護者の皆様には前々からお話をしておりましたが、3月21日よりどんぐり工房は新体制を迎えまして、生活介護事業の統合と一部の B 型就労継続事業の移動を行いました。職員の変更や利用者さんの移動に伴いまして送迎の変更などもありましたが、保護者の方のご協力のおかげで新体制も予定通り進めることが出来たこと、本当にありがとうございました。利用者さんの中には環境の変化によるストレスを抱える方も少なくなく、ご家庭でもご心配になられることもあると思います。利用者さんのストレスを少しでも軽減していけるように職員一同、日々利用者さんのために何ができるのか考えながら支援していきます。

春の変わりやすい天気もストレスの元ですね。ストレスを軽くするには誰かに話を聞いてもらうのが私はすっきりします。悩みを誰かが真剣に聞いてくれるだけで「聞いてもらって良かった」と安心できます。体調の悪さやイライラすることや、利用者さんの変化に気付いて「どうしたの」と話を聞いてあげられるように利用者さんのことをよく見ていたいと思います！

生活支援員 佐藤礼佳